

機械翻訳の活用について 「Translation Designer」のご紹介

講師：株式会社川村インターナショナル 営業 広神宜典氏

令和2年9月3日に、Zoomウェビナーにて、「機械翻訳の活用は難しい？ Translation Designerが お悩み解決します！」が、実施されました。

主催した株式会社川村インターナショナルは、翻訳、機械翻訳サービスを提供している企業です。機械翻訳導入に関する悩みへの対応や川村インターナショナルが提供する「Translation Designer」の機能について説明がありました。



AIの登場以来、機械翻訳の精度向上には目覚ましいものがありますが、機械翻訳を導入することにはまだいくつかの課題があると感上している人は少なくありません。導入に関する悩みは大きく分けて3つあります。

まず、一つ目が「なんだか高そう」といったコストに関する悩みです。次に、「導入が大変そう」、そして、「操作が難しそう」といった導入のハードルの高さに関する悩みです。

まず料金に関しては、高い料金をかけて機械翻訳を導入しても、技術の進化により、数年後により安価かつ高性能なサービスが登場する可能性があります。しかし、「Translation Designer」は月額12,000円から導入でき、導入の初期コストを低く抑えることができます。また、「導入が大変そう」という悩みについては、「Translation Designer」は、インストール作業が不要であり、誰でも簡単に使用することが可能です。そして、「操作が難しそう」という悩みに関しても、「Translation Designer」の場合、ほとんどがドラッグアンドドロップ※で操作できるため、直感的に使用することができます。



さらに、各種ソフトウェア（Word, Excel, PowerPoint, PDF等）にも対応し、機械翻訳エンジンのGoogle Translate, Microsoft Translator, みんなの自動翻訳@KI（商用版）, DeepL（みんなの自動翻訳@KI（商用版）およびDeepLはオプションになります）から、最適なものを選択することができます。また、社内メンバーとの共有機能、ワンクリックで修正を外部に委託できる機能なども揃っています。

これまでの導入における事例として、「外注していた翻訳の内製化」や「翻訳部署での機械翻訳導入による作業効率化」、「海外とやりとりするメールや文書の翻訳」、「特許調査資料等の内容把握」などがあります。導入企業は年々増え、電気通信機器メーカーや光学機器メーカー、医薬品メーカー、IT、特許事務所、不動産会社、システムインテグレーター、建設会社など様々な業種に広がっています。



※ドラッグアンドドロップ：移動させたい文字や画像の上でマウスのボタンを押したまま画面上を移動させること。

(令和2年9月作成)

問い合わせ先

株式会社川村インターナショナル

TEL: 03-3267-0270 FAX: 03-3267-0290

<http://www.k-intl.co.jp/>

